

川口印刷工業株式会社

Media Guide

東北「道の駅」公式マガジン
おでかけ・みちこ

Concept

東北の地域を結び、東北で生きていく。

「地方消滅の危機」というニュースが流れる今日も、私たちは、そこで暮らしています。広い空、恵みの海、いつもそこにある山、自然が近くにある広い東北には代えがたい価値があると私たちは信じています。

東北「道の駅」公式マガジン『おでかけ・みちこ』は、東北各地の飾らない姿を、道の駅を軸に広く伝えています。その人間味あふれる営みに触れ、素のままの魅力を感じていただける東北発のメディアです。

Index

『おでかけ・みちこ』について	P.4
『おでかけ・みちこ』が提供できる価値	P.8
発行部数・配布エリア	P.9
アンケート情報	P.12
広告メニューについて	P.17
掲載までの流れ	P.25
広告締切・注意事項	P.27
お問い合わせ	P.28

『おでかけ・みちこ』について



■ 東北「道の駅」公式マガジン『おでかけ・みちこ』

誌名	: おでかけ・みちこ
体裁	: AB判 (タテ257mm×ヨコ210mm)
ページ数	: 32ページ (±4ページ程度の増減あり)
仕様	: 針金中綴じ・オールカラー
発行部数	: 100,000部
定価	: 無料配布
配布エリア	: 東北ブロック6県の「道の駅」175駅、関東ブロックの「道の駅」116駅 北海道道南エリアの「道の駅」16駅、新潟県の「道の駅」33駅
発行サイクル	: 年4回 (6月・9月・12月・3月)

編集方針

- ◎東北の「道の駅」を、偏ることなく取り上げます
- ◎季節ごとに、地域できらめく東北の魅力を伝えます
- ◎会いに行きたくなる、魅力的な人の姿を届けます

『おでかけ・みちこ』は4つの情報を発信します

特集記事

東北6県の道の駅を取材チームが訪れ、テーマに沿った魅力をフカボリ

観光・物産紹介

東北各地の観光・物産情報をピックアップ。東北各地から地域のお届け



旅のたのしみ

おすすめ体験や地域の工芸品など、「食」にこだわらないユニークな道の駅関連情報を提供

イベント情報

クラフトマーケットやお祭りなど道の駅等で開催されるイベントや体験情報を掲載

『おでかけ・みちこ』 3つの強み

POINT 1

12年の信頼
東北「道の駅」
公式マガジン

2012年6月創刊。東北「道の駅」連絡会と川口印刷工業（株）が共同で編集・発行する、唯一のメディア

POINT 2

地域の人気スポット
東北すべての
道の駅で配布

年4回・各100,000部を発行。80%を東北の道の駅で、残る20%を隣接地域の道の駅で配布

POINT 3

道の駅活用なら
知見を活かした
企画提案

各道の駅は成り立ちも運営もさまざま。道の駅を軸としたイベントやキャンペーンも、実現に向けてサポート

年4回、各100,000部発行
約80%を東北ブロックに配布

東北ブロック

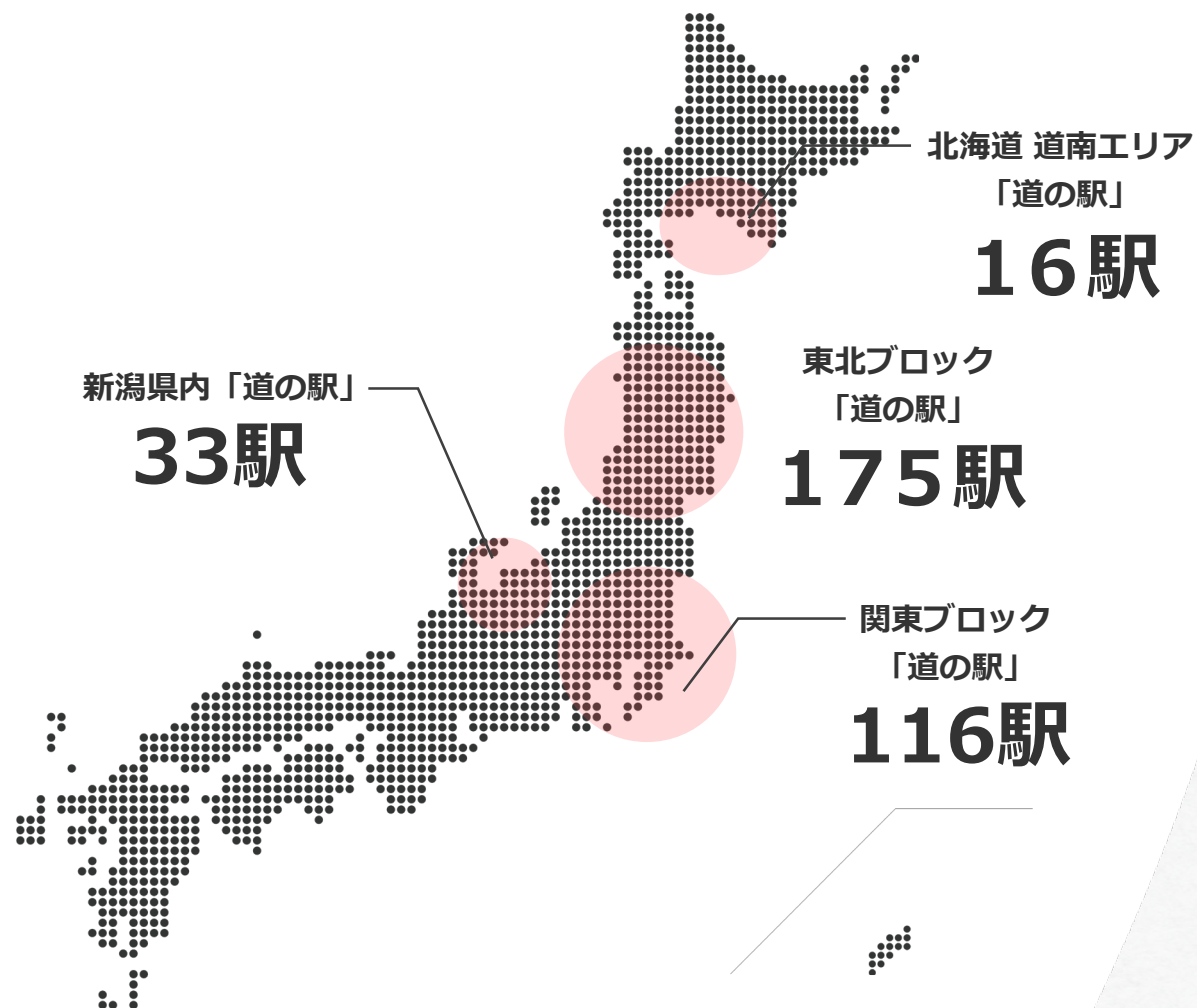
青森県・岩手県・宮城県
秋田県・山形県・福島県

関東ブロック

栃木県・茨城県・群馬県
埼玉県・千葉県・東京都

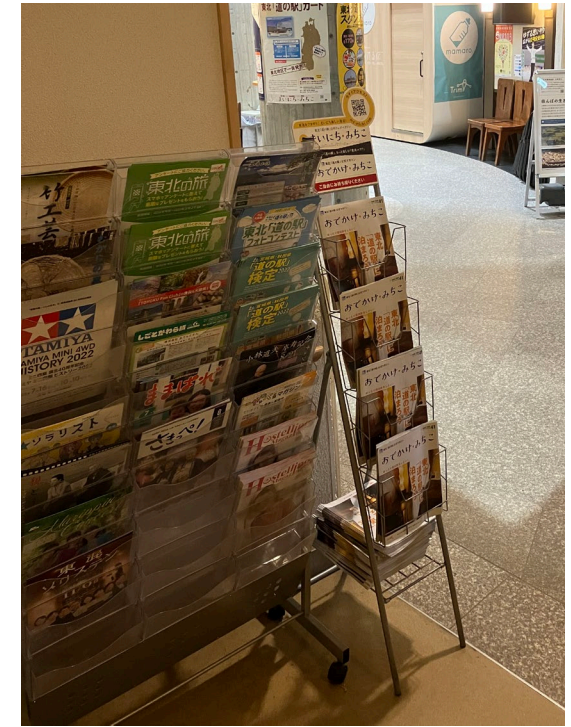
新潟県

北海道 道南エリア



※それぞれ一部配布していない道の駅もあります

各「道の駅」に専用ラックを設置 公式マガジンとして差別化されています



地域拠点として 存在感を増す道の駅



道路の景色が変わり
道の駅も変わる

観光拠点として滞在や周遊観光を促進

宿泊施設の併設、地域の情報提供など国内外から観光客が訪れる道の駅へ

多様化する地域ニーズへの対応

子育て応援・地域センター機能の提供など、暮らしを支える道の駅へ

自家用車での来場に留まらない「場」へ

自動運転バス・タクシー、小型モビリティ等の接続・乗換拠点へ

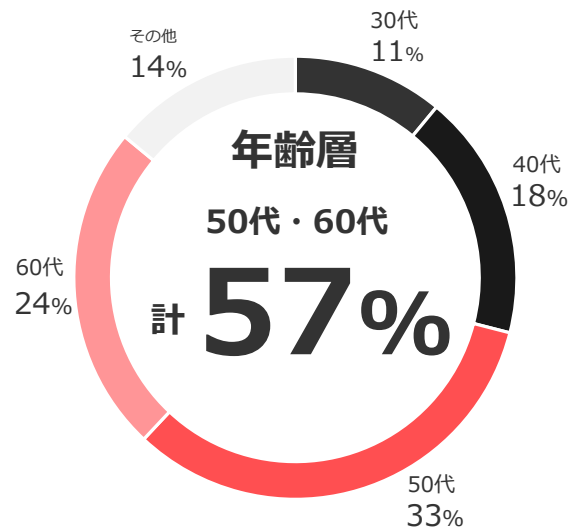
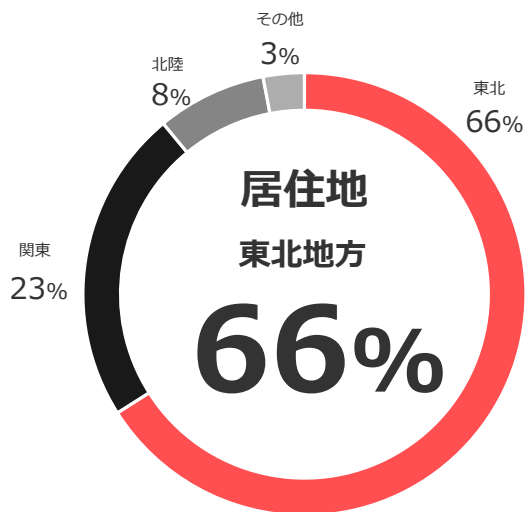
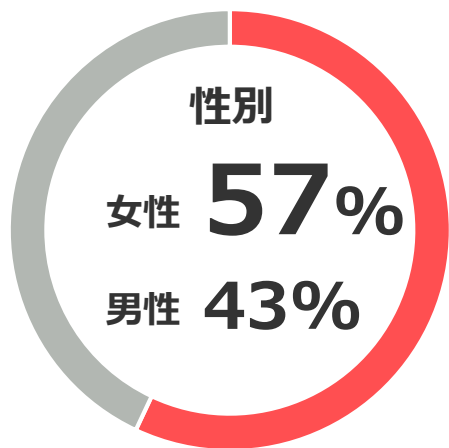
地域とともにつくる個性豊かなにぎわいの場

従来どおりの休憩・情報発信・地域連携、災害時は防災機能を発現

https://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-council/michi-no-eki_third-stage/pdf08/05.pdf
国土交通省 第8回「道の駅」第3ステージ推進委員会 配布資料 資料3 主な論点と今後の進め方

<https://www.mlit.go.jp/road/vision/pdf/01.pdf>
国土交通省 2040年、道路の景色が変わる

アンケート情報



2024 SUMMER
『おでかけ・みちこ』 vol.49

集計期間
2024年6月25日から
2024年8月30日まで

下北でしたいあったかドライブ

冬の下北半島は、青森県民でも距離を感じます。そのため旨い海鮮を味わうことがなかなかできません。地図などの情報を参考に、いつか冬の下北ドライブを実現したいです。素敵な特集をありがとうございました。

過去10年間で、3回下北に行きました。ドライブをしながら1泊しましたが、また行きたくなってきました。今年か来年、ぜひ行って美味しいものをたらふく食べたいです。



いまこそ！いわて三陸へ

新潟は海の幸が美味しい地域ですが、岩手もたくさんの海鮮グルメがあるんですね。道の駅・やまだの「おいすたラーメン」は、牡蠣がたくさん入っていてビックリしました！

宮古市に単身赴任をした経験があります。当時は三陸の道の駅めぐりをしていたので懐かしかったです。震災後は行ってないので、また行きたいです。

道の駅で旬の食材を探し、地元の料理を味わう
太平洋と北上山地を有するいわて三陸は、食材の宝庫。旬の海の幸や山の幸を愛しめるのは、旅の醍醐味でもある。それらの味わいが集まるのが道の駅。ドライブ途中に立ち寄ってみよう。

道の駅・いわいずみ
森と水に恵まれた岩泉の短角牛とヨーグルトを堪能する
岩泉町の気候風土を生かした食材でつくる岩泉牛乳や短角ヨーグルトが自産。レストランでは、大自然の中で放牧されたいわいずみ短角牛のステーキなどを楽しめる。食後は人気の「WTO」や「WAZU」のジュースもおすすめ。
● 岩手県下閉伊郡岩泉町北沢字2930-1 ● TEL 0254-38-3070 ● 営業時間/9:00~17:00、レストラン11:00~18:00(L.O.)、WTO+WAZUAM 10:00~16:30 ● 岩手県/岩泉

道の駅・やまだ
2023年、移転オープン！海鮮料理をリーズナブルに味わう
地元和食料産品が揃った「三陸産物魚にぎり」をお手頃価格で味わえるのがうれしい。ミルクを味わいの塩がかった「おいすたラーメン」は上品で奥深いスープが特徴で、上蓋は焼けておいしい。
● 岩手県下閉伊郡山田町山田5-66-1 ● TEL 0232-65-6031 ● 営業時間/9:00~18:00 ● 定休日/1月1日

道の駅・さんりく
新鮮な食材が揃う道の駅魚介たっぷりの定食が人気
三陸ブランドのアヒヤホタテ、ワカメなど、季節の魚介を買い求める人で賑わう。豊富な種類メニューは、地元産ずしややちやが揃った海の幸を堪能。そのほか、さまざまな海鮮料理を味わうこともできる。
● 岩手県大船渡市志保町高森東岸999-27 ● TEL 0232-44-3243 ● 営業時間/9:00~18:00、食料11:00~16:00 ● 定休日/1月1日

岩手県沿岸広域振興局 岩手県黒石市新町6-50 ● TEL 0193-25-2718

2023年12月
いわて三陸を旅するための
観光ガイドブック発行！

季節によってさまざまな表情を見せる「いわて三陸」(こころ)が味わえない食や体験などを掲載したガイドブック「まるごといわて三陸」が発行された。今冬は、ドライブのレジャーアイテムとしても最適な本冊子から「道の駅で旬の食材を探し」のページを紹介。

岩手県沿岸広域振興局

田代町 岩泉町 宮古市
山田町 大船渡市 釜石市
大船渡市 住田町 陸前高田市

手のひらから始める
いわて三陸の旅
スマホ&タブレットで閲覧OK!
デジタルブック公開中 →

復興と防災を学ぶツーリズム

散策ツアーや防災体験に、家族で参加してみたいと思いました。山形からは少し遠いですが、道の駅をまわりながら訪れたいです。子どもは東日本大震災を経験していないので、とても勉強になると思います。

私が暮らしている秋田市も、昨年水害により大きな被害を受けました。いまだに家の修理などが行われています。防災関連の記事は役に立ちます。

釜石の防災学習を知る

釜石市内で震災による被害が大きかった鶴住地区、震災伝承施設「うすまいとモスト」で、7階ビュウロカブの店内で唯一整備された釜石鶴住復興スタジアムを見学しながら、復興までの道のりをガイド。震災から得た教訓を後世に伝え、命を守るための立役者となるプログラムである。

■開催日/3月1日・2日
■対象者/小学生以上
■コース/午前9時～12時、午後1時～4時
■料金/大人1,500円、小学生～中学生500円、小学生未満300円

防災×観光 アドベンチャー「あの日」

スマートフォン・タブレットを使い、ゲーム感覚で防災学習するアドベンチャーゲーム。身近なQRコードを探索し「いきる知恵」を集め、指定緊急避難場所となっている高台のゴールを目指す。QRを読み込むと、震災を経験した住民の体験談、震災時に遭遇する可能性のあるシチュエーションについてアドバイスが得られる。

■開催日/1月2日・2日
■対象者/小学生以上
■料金/大人1,500円、小学生～中学生500円、小学生未満300円

被災地・羅賀地区街歩きとワカメしゃぶしゃぶ体験

田野村の漁業集落・羅賀地区を街歩き、東日本大震災津波の被災前後の写真を見ながら、ガイドが案内する。高台にある大宮神社から羅賀地区を一望できるほか、明治三陸大津波で打ちあがった崖を20の階段を登り、街歩き後はしゃぶしゃぶを体験。

■開催日/1月2日・2日
■対象者/小学生以上
■料金/大人1,500円、小学生～中学生500円、小学生未満300円

震災津波の教訓と復興支援への感謝を発信する「東日本大震災津波伝承館」

被災した消防自動車、被災の現場を撮影した写真などにより、震災津波の事実を伝え、教訓や復興について正しく学び、防災意識を高めるための施設。

■開催日/1月2日・2日
■対象者/小学生以上
■料金/大人1,500円、小学生～中学生500円、小学生未満300円

「きっと知らない冬が、いわて。」公式サイト <https://iwatetabi.jp/iwate-fuyutabi/>

街を歩きながら復興と防災を学ぶツーリズム

2024年1月～3月、岩手県にて大規模観光キャンペーンが行われる。期間中、冬の岩手でしか味わえない食や体験などの特別企画が用意され、三陸地域では復興・防災について学べる体験プログラムなどが開催される。

復興まち歩きつまみ食いツアー

三陸鉄道陸中山田駅を中心に、商店街を震災語り部と一緒に街歩き。東日本大震災津波からの復興となりわいの再生を体験できる。途中、山田町ならではのグルメ体験も。本キャンペーンを通してツアーに参加した方には、山田町の復興のシンボルである「山田の醤油」をプレゼント!

■開催日/1月～3月
■対象者/小学生以上
■料金/大人1,500円、小学生～中学生500円、小学生未満300円

被災地を走る「三陸鉄道」

被災地の歴史、観光地として走る三陸鉄道。盛岡から久慈駅まで三陸沿岸を走る三陸鉄道。津波から三陸の風景を眺めたい人はもちろんだが、震災から学びたい復興に関心があることのできる。三陸鉄道は震災学習プログラムを運行しており、震災当時の様子や震災後の復興について学びたい方におすすめ。三陸鉄道の復興支援活動について学びたい方は、三陸鉄道のホームページをご覧ください。

■開催日/1月～3月
■対象者/小学生以上
■料金/大人1,500円、小学生～中学生500円、小学生未満300円

数字がガイドが案内する数字と食のツアー! 岩手県の冬でしか味わえない体験や風景に魅了されたら、新しいいわてを見つけてくれる旅ができる大人気の数字と食のツアー。数字と食のツアーは、いわての魅力を最大限に引き出す。数字と食のツアーは、いわての魅力を最大限に引き出す。数字と食のツアーは、いわての魅力を最大限に引き出す。

■開催日/1月～3月
■対象者/小学生以上
■料金/大人1,500円、小学生～中学生500円、小学生未満300円

広告メニューについて

■ 広告掲載料金（完全データ支給・税別）

スペース	サイズ 夕テ×ヨコ (mm)	価格
表4	257×200	460,000円
表2	257×210	420,000円
表3	257×210	370,000円
見開き	257×420	550,000円
1ページ	257×210	290,000円
1/2ページ	114×182	170,000円
記事横	235×60	180,000円
記事下	55×182	140,000円

左記料金は、1回あたりの掲載料金です。

左記料金には、消費税は含まれておりません。

広告の価格には、制作費は含んでおりません。

広告の掲載ページは原則として指定できません。（但し表周りを除く）スペース取は先着受付となります。

広告メニュー

■ 記事体広告

通常記事となじみの良い「記事体広告」は、読者に構えることなく目を通してもらえます。

メニュー名： 記事体広告

掲載料金： 1ページ 290,000円～ 制作費は別途

申込期限： 発行前 2ヶ月

掲載場所： 原則として指定不可。スペース取は先着受付

読者アンケート： 応相談

備考： 記事制作は編集室で実施 / 記事制作スケジュールは40日間

初めての乗船でも安心のシルバーフェリー
インターネットで簡単予約

シルバーフェリーで充実した旅時間
展望風呂でリフレッシュ
客室でくつろぎタイム
プロムナードデッキでフェリーめし
ベテラン乗務員が車を誘導
ペットと一緒にフェリー旅

シルバーフェリー 50周年記念グッズ
販売中!!

八戸港 ↔ 苫小牧港 時刻表

	八戸 → 苫小牧	苫小牧 → 八戸
シルバープリンセス	8:45 ⇒ 16:00	21:15 ⇒ 翌4:45
シルバーティアラ	13:00 ⇒ 20:15	23:59 ⇒ 翌7:30
シルバーアリス	17:30 ⇒ 翌1:30	5:00 ⇒ 13:30
シルバーエイト	22:00 ⇒ 翌6:00	9:30 ⇒ 18:00

シルバーフェリー(予約・問い合わせ)
八戸 TEL 050-3821-1478
苫小牧 TEL 050-3821-1490
※予約受付時間/9:00~20:00
<https://yoyaku.silverferry.jp>

約8時間の船旅で
平日帯を体験する

八戸港と苫小牧港を結ぶシルバーフェリー。朝から夜まで4往復運航されるスリムな船体に、かわいらしいバスケットをモチーフにしたお洒落なインテリアが施された客室。今夏特別編は、八戸港と苫小牧港を結ぶシルバーフェリー。客室でくつろぎたいから、展望風呂でリフレッシュしたいから、プロムナードデッキでフェリーめししたいから、ベテラン乗務員が車を誘導してくれるから、ペットと一緒にフェリー旅したいから。そんなあなたに、ぜひおすすめしたいのが、記事体広告です。

2023 SUMMER おでかけ・みちこ vol.45掲載

広告メニュー

■ ディスプレイ広告

写真やイラストを効果的に用いて、
読者の目を引く「ディスプレイ広告」です。

メニュー名： ディスプレイ広告

掲載料金： 記事下140,000円～

申込期限： 発行前1ヶ月半

掲載場所： 表まわり以外は、原則として指定不可

読者アンケート： 応相談

備考： データ入稿締切は、発行前半月



2023 SUMMER
おでかけ・みちこ vol.45掲載



2023 SUMMER
おでかけ・みちこ vol.45掲載



2023 SPRING
おでかけ・みちこ vol.44掲載

広告メニュー

■ 東北の自治体様限定 地域枠

東北の地域活性化につながる情報発信については、特別料金の「地域枠」をご用意しております。ぜひご相談ください。

メニュー名 :	地域枠
掲載料金 :	応相談
申込期限 :	発行前 2ヶ月
掲載場所 :	原則として指定不可
読者アンケート :	応相談
備考 :	記事制作は編集室で実施 / 記事制作スケジュールは40日間

出会えるつながるあなたとだれかと

2023年 12/3(日) OPEN

山形蔵王のふもとに充実の道の駅オープン!

道の駅 やまがた蔵王

命館を12月3日(日)に出発の2階建ての道の駅として、道の駅やまがた蔵王がオープンした。駅舎は、山形県産の木材を使用した木造2階建てで、駅舎内には、蔵王の自然をテーマにした展示スペースや、地元産品の販売スペースが設けられている。また、駅舎の2階には、蔵王の自然をテーマにした展示スペースや、地元産品の販売スペースが設けられている。

ギフトにも自分へのごほうびにも!

「山形蔵王」は、山形県産の木材を使用した木造2階建ての道の駅として、12月3日(日)にオープンした。駅舎内には、蔵王の自然をテーマにした展示スペースや、地元産品の販売スペースが設けられている。また、駅舎の2階には、蔵王の自然をテーマにした展示スペースや、地元産品の販売スペースが設けられている。

TAKAHASHI BEEF FARM
ほんとうにおいしい山形の赤肉がそろそろ結核の肉。自家牧場から厳選の新鮮な赤肉をダイレクトに届けています。

山形プリン道の駅蔵王
山形県産のフルーフランプリン専門店、やまがた牛乳と紅花糖を使ったプリンに山形県産ブルーベリーがたっぷり入った限定プリン「プリン」。

ESCARGOT ZAO BAUM STUDIO
道の駅の工房で丁寧に焼き上げた、できてから1週間以内の新鮮な、殻付きエビ、殻付きカニ、殻付きタコ、殻付きイセエビ、殻付きカニ、殻付きタコ、殻付きイセエビ。

SLOWJAM 道の駅やまがた蔵王
山形の魅力を伝えるためのメディアメニューが豊富、手作りですべてつくったスイーツは、イベントでもお楽しみいただけます。

山形市公共交通課 / 〒990-8540 山形市後蔵町二丁目3番25号 TEL:023-641-1212
道の駅・やまがた蔵王 / 〒990-2307 山形市後蔵王79番地1 TEL:023-676-6868 <https://www.m-yzao.com/>

2023-2024 WINTER おでかけ・みちこ vol.47掲載

広告メニュー

■ イベント枠

東北で行われるイベントの告知なら、
10万部を無料で配布する『おでかけ・みちこ』を
ご利用ください。

メニュー名： イベント枠

掲載料金： 60,000円

申込期限： 発行前 2ヶ月

掲載場所： 原則として指定不可

読者アンケート： 応相談

備考： イベントの開催概要、キービジュアル等をご用意ください。

特報!
みちこちゃん オススメ!
東北6県イベント情報コーナー
 みちこ編集室のみちこちゃんが、耳よりな東北のイベントや祭りの情報をお知らせ。

広告メニュー

■ プレゼント付き広告

商品のPRに「プレゼント付き広告」をご検討ください。
読者の目にとまりやすい、表まわり限定の広告です。

メニュー名	プレゼント付き広告
掲載料金	370,000円~460,000円 掲載場所により異なる 制作費は別途
申込期限	発行前 2ヶ月
掲載場所	表2・表3・表4
読者アンケート	個人情報を除いた統計情報としてのご提供が可能です
備考	記事制作は応相談 / 記事制作の場合は40日間



2024 SPRING おでかけ・みちこ vol.48掲載

2025年版
制作中

東北「道の駅」スタンプラリー2025 スタンプブック

東北6県の全「道の駅」をめぐるスタンプラリー企画。
車やバイクなどで東北を旅する人に携帯してもらえ
るスタンプブックにも、広告を掲載いただけます。

スタンプブック 仕様

発行予定日	2025年4月22日 (道の駅の日)
サイズ	A5判 (タテ210mm×ヨコ148mm)
ページ数	モノクロ100ページ+巻頭カラー16ページ程度
発行部数	30,000部
販売方法	東北ブロック6県の全「道の駅」175駅で販売
売価	400円 (税込)

■ 広告締切

広告申込締切	2025年2月14日
データ入稿締切 (校了日)	2025年3月7日



画像は2024年版です。
2025年版の表紙デザインとは異なります。

スタンプラリー 概要

開催期間	例年4月22日～翌年1月15日
ブック購入者	2023年版 20,791人
全駅完走者	2023年版 1,017人

東北「道の駅」連絡会事務局 発表より

掲載までの流れ

■ 記事体広告は下記のスケジュールにて対応

お申込み	ページ末尾のメールアドレスからご連絡
▽	
オリエン	基本方針や商品についての内容説明（ヒアリングシート・素材のご支給）
▽	
初稿	初稿のご提出
▽	
修正対応	校正2回
▽	
最終	最終稿ご提出・校了
▽	
発行	「道の駅」にて無料配布

■ 広告締切

	3月25日発行 SPRING	6月25日発行 SUMMER	9月25日発行 AUTUMN	12月25日発行 WINTER
記事体広告	1月30日	4月30日	7月30日	10月30日
地域枠 イベント枠	1月30日	4月30日	7月30日	10月30日
ディスプレイ 広告	2月10日	5月10日	8月10日	11月10日
校了 データ入稿締切	3月10日	6月10日	9月10日	12月10日

注意事項

- ※商品および広告内容、表現方法によっては掲載をお断りする場合がございますので、お申込み前にご相談ください
- ※企画趣旨に合わせたクリエイティブの変更をお願いする場合がございます
- ※景表法・薬機法など法令を順守した原稿の入稿をお願いいたします
- ※ユーザーに不快感を与える可能性のあるクリエイティブは不可となります
 - 犯罪イメージを想起させる表現
 - 性的イメージを想起させる表現
 - ユーザーのコンプレックスを強く煽るような表現 など

広告に関するお問い合わせについて

その他、ご相談・ご不明点などございましたら
東北「道の駅」連絡会事務局または、みちこ編
集室までお問い合わせください。

みちこ編集室

Mail : maimichi@my-michi.com

■ 本資料の有効期限

- 広告料金の有効期間は2024年12月1日から2025年4月30日受付分までとなります。但し、止むを得ない理由により有効期間内でも資料内容の改訂、廃止などを行う場合があります。

みちこ編集室（川口印刷工業株式会社 内）

岩手県盛岡市羽場10-1-2

<https://my-michi.com>